

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月23日(20:00~20:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・山下・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	7	0	0	7

前回の改善計画
関わる時間が少ない家族とも、通い時の様子を具体的に伝えることにより、安心感を持ってもらえるようにする。自宅での様子や困りごとなども、職員から声をかけることで、聞きだせるように働きかけていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
送迎時など家族と関わる時に利用時の様子や自宅での様子などを伝えていくことができた。そのことにより自宅の様子や困りごとを知るきっかけを作ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	5	0	0	7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	5	0	0	7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	5	0	0	7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	3	3	0	7

できている点
利用開始前には管理者やCMから細かく情報提供があり初期支援に必要なサービスの提供ができています。 終礼時に利用者の情報を共有し支援に活かしている。

できていない点
家族と直接ある機会がケアマネージャーだけや送迎時の短い時間になるため、十分な関係作りが出来ていないこともある。そのため不安や困りごとが把握できていないことがある。

次回までの具体的な改善計画
利用開始時に本人のニーズ、家族のニーズの情報をしっかりと共有しニーズにあった働きかけをしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月23日(20:00~20:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・山下・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	7	0	0	7

前回の改善計画

引き続き本人の「～したい」の実現に向け、希望の把握や実践を行なっていく。また本人の思いと家族の思いがある中で、それぞれの思いを共有できるように職員がアプローチしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

本人の「～したい」の希望を把握し実現できるように取り組んだ。家ではできない家事(食器洗い)などをやってもらうことで、できなかったことができるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	5	2	2	7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	2	0	7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	3	0	7
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	5	0	0	7

できている点

ケアマネージャーからの情報や日々の終礼やアセスメントシートを再確認するなどし本人の「～したい」の実現に向けた関わりができている。

できていない点

本人の「～したい」が明確でない時は家族の意向が中心になってしまい本人の目標に沿った関わりができていないと思う。

次回までの具体的な改善計画

本人の「～したい」が明確でない方でも日々の関わりから笑顔や安心した表情を引き出し自分らしく過ごしてもらえるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月23日(20:00~20:30)

3. 日常生活の支援

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・山下・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	5	0	0	7

前回の改善計画
本人の以前の暮らし方を把握するために日頃から会話などを通して情報を得るように心がける。知り得た情報はアセスメントシートなどに記録していくようにして、職員間でも情報が共有できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
日頃の会話を通して以前の情報を引き出せるようにした。知った情報や日々の記録を終礼、フロア会議で共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	2	0	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	5	0	0	7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	5	0	0	7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	4	0	0	7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	4	0	0	7

できている点
本人の状況に合わせた基本的な介護ができており、コミュニケーションを通して本人理解を深めている。知りえた情報は終礼や会議を通して共有し、情報も基にした支援ができています。介護計画書の内容を見直し以前よりも情報量の多い様式に変更した。

できていない点
人によって把握している情報量にバラつきがある。独居や認知症の進行により把握が難しい場合がある。

次回までの具体的な改善計画
アセスメントシートの内容を見直し情報の差がないようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月23日(20:00~20:30)

4. 地域での暮らしの支援

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・山下・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	7	0	0	7

前回の改善計画
通い以外の時間帯の生活の様子を把握できるように、業務中でのアセスメントを意識しながら行なう。家族からも送迎時やモニタリングを通して生活状況の把握できるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
送迎時の家族との会話やモニタリングを通して生活状況を把握できるようにした。会議等を通して情報を共有し、さらに知りたいことがあれば追加で情報収集を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	1	0	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	3	0	7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	3	2	0	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	3	1	7

できている点
日々の関わりやケアマネージャーからの情報を通して生活スタイルや自事業が直接接していない時間の様子などの理解ができている。

できていない点
職員によっては地域の資源などの理解度に差がある。

次回までの具体的な改善計画
アセスメントシートの見直しを行いより細かな情報を把握できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月23日(20:00~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・山下・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	4	0	7

前回の改善計画	元々の地域との関わりを知り、地域の資源を活用できるようにする。施設に来て過すだけのサービスではなく、資源を活かしたサービス提供の形を考えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍により地域との関わりが難しくなり地域の資源を十分に活用できなかった。おまもりネットや配食サービスなどの資源の活用はできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	2	4	0	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	4	0	0	7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	4	0	0	7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	4	0	0	7

できている点	おまもりネットや地域の配食サービスなどの資源を使って支援ができていた。日々の終礼を通して本人の変化や気づきを共有することができている。
--------	---

できていない点	コロナ禍で地域の資源が活かさないことがあった。
---------	-------------------------

次回までの具体的な改善計画	引き続き元々の地域との関わりを知り、地域の資源を活用できるようにする。施設に来て過すだけのサービスではなく、資源を活かしたサービス提供の形を考えていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月23日(20:00~20:30)

6. 連携・協働

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・山下・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	3	1	7

前回の改善計画
引き続き、その他のサービス機関との連携を意識して行なっていく。介護職からの日々の情報をその他のサービス機関とも共有できるように会議を行なっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
管理者やケアマネージャーが事業所を代表して会議などに参加しているがコロナ禍により会議が開催や難しい状況があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等)の他事業所との会議を行っていますか?	0	2	0	5	7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	0	5	7
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	1	6	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	1	6	7

できている点
管理者やケアマネージャーがその他のサービス機関や地域の会議に参加している。

できていない点
コロナ禍によりイベントの中止や自粛などにより地域との交流がなくなってしまっている。

次回までの具体的な改善計画
コロナ禍が終わった後の地域との関わり方について検討していく。またコロナ禍でも連携できることを探し会議なども感染対策をしながら参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月23日(20:00~20:30)

7. 運営

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・山下・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	5	0	0	7

前回の改善計画
引き続き、利用者へのより良い環境づくりのために、その人が必要としていることや整えるべき環境を考え、会議などの場で発信や共有をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
会議内で利用者へのより良い環境についての意見を交わすことができている。出た意見を基に話し合い運営に活かしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	3	3	0	0
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	0	0	7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	3	1	0	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	5	1	7

できている点
意見や苦情に関しては軽視せず重く受け止める意識を持ち改善に努めている。

できていない点
コロナ禍により地域との協働した取組みが行えていない。

次回までの具体的な改善計画
事業所のあり方について方向性を定めそれについて職員が出し合えるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月23日(20:00~20:30)

8. 質を向上するための取組み

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・山下・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	6	0	0	7

前回の改善計画
ヒヤリハット報告を数多くあげるにより事故の防止や、利用者の状態の変化に気づけるようにする。職員のヒヤリハットに対する意識を替え、気づいたことはお互いに言い合える環境にしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
転倒などの危険が予測される場合は職員がお互いに声をかえあうようにしていた。ヒヤリハットは利用者の状態変化を共有し危険予測の意識を高めるようにしていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	5	0	0	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	0	5	2	7
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	1	4	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	7	0	0	7

できている点
毎月フロア会議内で研修を実施している。リスクマネジメント担当と通してリスクマネジメントの取組みを実施している。利用者が安全に過ごせるように気づいたことはミーティングやその場で発言し共有している。

できていない点
コロナ禍により外部の研修に参加する機会が少なくなってしまい研修に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画
引き続き、ヒヤリハット報告を数多くあげるにより事故の防止や、利用者の状態の変化に気づけるようにする。職員のヒヤリハットに対する意識を替え、気づいたことはお互いに言い合える環境にしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月23日(20:00~20:30)

9. 人権・プライバシー

出席者 小栗・小林・吉野・桐山・山下・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	7	0	0	7

前回の改善計画
プライバシーや個人情報について意識しながら業務を行なう。気になることや遵守できていない場面があれば、職員間で声をだしあい見直しや業務改善を行なう。
前回の改善計画に対する取組み結果
プライバシーや個人情報についての研修を実施し意識を高めるようにしている。トイレ介助のためにトイレに入る時は、ロックをするなど基本的なことを忘れないように伝達し実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	4	3	0	0	7
②	虐待は行われていない	5	2	0	0	7
③	プライバシーが守られている	1	5	1	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	2	1	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	4	1	0	7

できている点
普段から声かけの内容を意識して言葉の暴力や拘束にならないようにしている。職員間で気になることは伝えることができている。

できていない点
介助に集中するとトイレ内で大きな声になってしまいプライバシーが守れていない場合がある。

次回までの具体的な改善計画
プライバシーや個人情報について意識しながら業務を行なう。気になることや遵守できていない場面があれば、職員間で声をだしあい注意喚起できるような職場環境にしていく。